

水産物の市況について(令和4年9月及び令和4年10月)

—東京都中央卸売市場における令和4年9月(令和4年8月21日～令和4年9月20日集計)の市況と、
令和4年10月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和4年9月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや減少で推移し、前年同月比では減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月からやや強含みで推移し、前年同月比ではかなり強含みで推移しました。

II 令和4年10月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀ざけ主体に横ばい、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品の入荷量は横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。東京への冷凍物の入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は冷めばち・冷きはだ主体に高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

東京への入荷量はやや減少し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

東京への入荷量はやや増加し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	9月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
4年	25	1,433	26	1,358	28	1,345
前年	28	1,093	26	1,155	30	1,091

注1: 入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2: 入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	9月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	434	88	86	111
さけ類(平均)	1,449	112	157	152
(ぎんざけ塩蔵品)	1,347	112	150	143
(あきさけ塩蔵品)	899	113	97	98
(べにざけ塩蔵品)	1,510	99	95	107
(さけ類冷凍品)	1,492	113	166	164
さば(生鮮品)	557	121	107	109
するめいか(平均)	1,024	124	114	126
(生鮮品)	1,020	128	110	126
(冷凍品)	1,053	100	130	130
あじ(生鮮品)	680	90	120	118
まぐろ(冷凍品)	2,099	100	125	137
(めばち冷凍品)	1,466	102	115	129
(きはだ冷凍品)	1,337	93	124	137
(くろまぐろ冷凍品)	3,985	100	124	124
(みなみまぐろ冷凍品)	2,708	100	141	141
かつお(生鮮品)	855	99	223	156
さんま(生鮮品)	778	85	73	89

注1: 品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2: 9月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成29年～令和3年の加重平均値。

注3: さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4: まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先: 水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 賛田、西村

直通 03-3591-5613